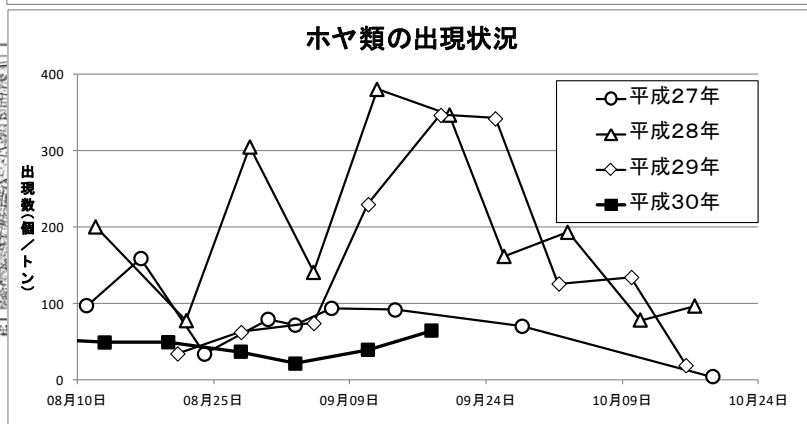
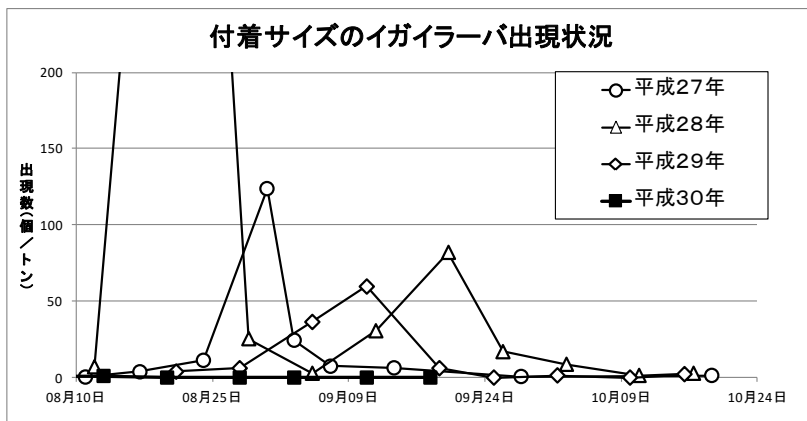


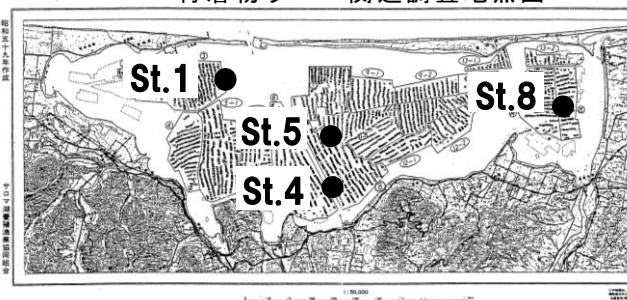
◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で3.2個/トン出現し、その内、付着サイズのラーバは0.4個/トンでした。

ホヤ類(エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ)のラーバは94.1個/トン出現し、前回よりも増加しましたが、依然として昨年よりも少ない出現でした。



付着物ラーバ関連調査地点図



◎サロマ湖水温状況

サロマ湖中央部(ブイ3水深4m)の水温は、7月以降例年よりも低い値で推移していましたが、7月末には連日30℃を超える真夏日が続き、水温も一時的に上昇しました。

しかし、その後は再び低温が続き、例年よりも低い水温が続いていましたが、平年並みに戻りました。

平成30年サロマ湖水温(中央部)

